

活動成果報告書

令和元年度（第23回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ

食育「太子の大地と子どもを育むプロジェクト」

グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名)

わくわく農業体験くらぶ

代表者：胡麻 千代

勤務先：太子町役場

所 属：健康福祉部 健康増進課

所在地：〒583-8580

大阪府南河内郡太子町山田88

TEL：0721-98-5520

FAX：0721-98-3600



◇活動方針

親子の食育と健康づくりを推進するために、地域が協力して、太子町の畑（大地）と子どもを育てる活動を楽しむ（わくわくする）。

◇活動内容とその成果

[活動内容]

1. 農業従事者、保育園、幼稚園、母ボランティア、団塊世代ボランティア、自らができる力を出し合って活動する。

- ・農業関係者は、畑の提供、畑を耕したり野菜を栽培する技術を提供。
- ・保育園、幼稚園は、参加者を募集
- ・ボランティアは、作業の手伝いと参加親子との交流

2. 親子の農業体験

- ・じゃがいもとさつまいもの苗植えから芋ほりまでの体験を親子で楽しむ。
- ・収穫した芋をその場で調理し、青空の下、参加者親子とスタッフ一同で、共食を楽しむ。
- ・畑を走り回り、大地や風、虫や草と、子どもから高齢者までが遊ぶ。



活動成果報告書

3. 収穫した作物を、お祭りで販売・試食を振る舞い食育活動のPRをする。

- ・町のお祭り「灯籠祭り」で、収穫したさつまいもをスティックに切り、フライドポテトを作っ
て、試食をお祭りに来た人たちに食べてもらう。
- ・お店屋さんごっこを楽しみ、収穫物の販売も行い、活動費を得る体験
をする。



4. 農家の人たちに親子が教わるとともに、あらた
な野菜作りにも挑戦していく自主的なグループ
を支援する。



「活動成果」

1. 野菜が食べれなかった子どもたちが、食べれるようになったこと。
食べれるようになった子どもをみて、親が喜んだり、新たに畑を借りて
家族で野菜作りをしたりと家族で食育に取り組始めた。
2. 世代間交流として、高齢ボランティアと子どもたちが楽しみながら元気に活動してること。
3. 地域の保育園・幼稚園の協力を得て、地域で食育に取り組み、関係者が仲良くなれたこと。
4. 農村部である町の休耕田を農業委員会から提供してもらい、農地も活用されたこと。
5. 行政の健康部局が事務局をすることで、健康情報を多くの関係者に発信できたこと。
6. 参加者の中から自主グループが結成され、農家の方の指導により自らが大阪伝統野菜の泉州黄玉
ねぎやうすいえんどう、いちごなどの栽培を始めたこと。

「特にPRしたいこと」

この活動は、行政の食育教室として参加者を募って始まった事業ではなく、「健康増進計画・食育推
進計画」の策定過程で集まった住民有志のワークショップから、太子町に必要なプロジェクトを導き、
意見を出すだけではなく、実際に実現しようということで始まった活動です。

まだまだ、事務局は行政が担い協働事業として実施していますが、楽しく継続で来て4年目に入っ
ています。

本当に、自分たちで必要な活動を導きだしたので、みなさんの表情がいつも笑顔でいっぱいなのが特
にPRしたい点です。いくつでも、いくつになっても「わくわく」する心と体を育むことができるこ
の活動は、子どもだけでなく、子どもを囲む親や地域のみんが元気になるところが、PRしたい点
です。

活動成果報告書

第3次健康太子21 計画書の『概要版』で、住民のみなさんに、このプロジェクトを啓発した際に配布したリーフレットです。

行政の刊行物を、如何に手に取って頂けるかを考え、わかりやすく魅力的な冊子になるように心がけて作成したものです。

プロジェクト

太子の大地と子どもを育てるプロジェクト

近年、増加している遊休農地を活用し、体験農園を実施します。子ども達が直に土に触る経験や自ら作物を育てる経験をすることで、食べ物の大切さを学んだり、好き嫌いをなくすなど食育の推進を図ります。また、農園はリタイア世代などが活躍できる場や住民同士の交流の場となります。

取り組みイメージ

- 農地の提供者と体験農園参加者の募集
- 幼稚園や保育園と連携した試行事業の実施
- 種まきや芽かき、収穫祭など時期に応じた企画によるPR
- 農園管理・技術支援ボランティアの募集による生きがいづくり
- 住民が作った農産物を活用した料理づくり

全体
自分自身で体験農園を運営できるうちに、活動が中心になって、企画や運営が楽になります！

広報・啓発部隊
チラシやポスターでプロジェクトを発信します！
太子町のママさんを中心に結成！

技術サポーター部隊
農家さん、農業委員会さん、男のたまり場さんを中心としたボランティアさんたち！
作物の育て方のアドバイスや休耕地の情報提供などでサポート！

太子の子どもたち
子どもたちが中心になって、じゃがいもをほじく。長く育んだじゃがいもがおいしい！

こんな人におススメ！

- お子さんに農作業を体験させてあげたい人
- チラシづくりや情報発信の得意なママさん
- 子どもたちに農作業を教えてあげたい人など

このプロジェクトに参加したい人は ☎：0721-98-5520まで

◇今後の計画

まだまだ、休耕地がたくさんあるので、野菜作りを通じた健康増進と食育活動、そして福祉農園にチャレンジしたいです。

